



関東支部会報

第 8 号 (2024年9月発行)

支部長 FN

暑い夏となりました。いよいよ秋の風を感じられるようになり、私もようやく落ち着いて振り返りつつあります。サーバスのゲストに日本の文化を紹介する際には季節と風習が密接に結びついていることにも触れる様にしています。今年は稲の刈入れが既に済んだところも多い様ですが、農事に拘わらず日本では昔からこの時期にその年の成果を確認し合ってきました。お米の収量、ビジネスの成果、藝事。そして秋のお祭り。みなさんそれぞれに振り返っていることと思います。

今年はパンデミック騒ぎが収束を見せ始め、一度中断されたものが漸く息を吹き返し始めたことを確認できた年ともなりました。私の身近では三社祭が本格再開。喜びを爆発させるかの様に、以前に益しての盛況振り。隅田川花火大会も同様、以前と変わらず夏の夜空を彩りました。観光客も以前に益して巷間を賑わわせています。ただ、円安の影響は大きく、来日者の動向も気になりますが、旅先での経済的な苦勞もよく聞くところとなりました。サーバス関東では今年も新たな入会者を四名迎え、サーバストラベラーが今も旅行中のことと思います。ホスティングの方はどうでしょうか？実はデイホストである支部長のところには今年も数名程度と低迷。寧ろ昔のトラベラーとの旧交を温めることの方が多くなりました。

会員のみなさまは、如何お過ごしでしょうか。支部会報第 8 号をお届けします。

### 掲載内容

#### 1 支部会 7月20日 16時～20時

- ・小石川庭園散策
- ・涵徳亭にて懇親会
- ・役員紹介
- ・新たなチラシ等広報物、ツールの紹介
- ・サーバス旅行体験談
- ・新しい SOL の説明

#### 2 支部からのお知らせ(新規入会者、退会者の紹介)とお願い

## 1 関東支部会 小石川庭園

日時 7月20日 16時～20時

会場 小石川後樂園 および 涵徳亭 別間

出席者 会員 17名 計 18名



7月20日、東京小石川後樂園にて支部会(懇親会)を開催しました。当初「初夏の」、と銘打ちましたが当日は真に盛夏。予定を一時間遅らせ、暑さも緩むことを期して、4時集合となりました。Tさんに買って出ていただいた園の説明もあり、その構成、歴史背景、後樂園の意味も知ることのできなかなが有意義な散策でした。様々の古典に登場する古跡、名所を模した箇所が多くあり、京都の渡月橋を渡った先で記念撮影。当時明国から亡命してきた朱舜水の設計による円月橋など光圀との交流を偲ばせるものが随所に。世の中を治めるものは民間のことを身をもって知らなくてはならないということから設けられた稲田等を通り、民が安んで、楽しんで後、楽しむのだという意味の「後楽」の扁額がある本来の表玄関である唐門(近年再建されました)に至り西門へ折り返し。閉園のアナウンスにも動ぜず、じっくりTさんの説明に列をなすサーバスの一行でした。流石に木陰が多い園内では直射日光にさらされることは少なかったものの湿気が高まる時間帯、蚊に

悩まされた方はおられませんでしたか。。？ もう少し涼しく、もう少し時間に余裕があったらなとや  
や惜しまれつつも小石川後樂園はトラベラーを案内するには非常に良い場所だと改めて実感しま  
した。個人的には5月がおすすめです(杜若が見れるはず)。麦酒は待ち遠し、涵徳亭の別間に  
移動。ここで、後から合流された面々を加え、初めてお目にかかるメンバーの方の自己紹介、最  
近のトラベラー報告を聞きながら、和気藹々の支部会となりました。

PEACE AND UNDERSTANDING THROUGH TRAVEL AND HOSTING

サーバスを広めよう



## Introduction of Servas Kanto FaceBook

サーバス関東の公式 Facebook を開設しました。  
アカウントを持っている方は是非友達申請してみてください



広報用

サーバス関東 ServasKantoIntroduction



会員オンリー

サーバス関東グループ



### チラシと紹介カード

サーバスを紹介するチラシが新しくな  
り、紹介に便利な QR コード付の紹介  
カードができました。

ご希望の方は、返信用封筒(A4 サイズ)  
に250円の切手を貼り、ご自身の住所、郵  
便番号、氏名、を書いて F の方に郵便で  
申し込んでください。

・入会・退会や LOI の申請などの提出書類について

入会・退会や LOI の申請などの提出書類を日本サービスのホームページに掲載しています。ホームページを開き矢印のところクリックし必要書類を入手できます。

・入会・退会や LOI の申請書類

会員専用



申請・届出書類(会員用)



## サーバス旅行体験談 1

# サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

前関東支部長 TN



サーバス台湾・台北支部との交流会は2019年11月に関東で開催され、その後2020年3月台北で開催を予定されていましたが、ところが2月に入り新型コロナウイルスの感染拡大で急遽開催を延期せざるを得ない状況になり、ようやく今年2024年1月13日から16日台北で開催されることになりました。関東から14名の参加がありました。交流会は通常ホストが引き受ける2泊3日と全体での合宿・交流会の1泊2日を合わせ3泊4日のプログラムとなりました。

**サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告**

1月13日～15日ホスト宅での交流

**1. AY・AY ホスト J and B**

初めてのサーバス旅行の幕開けです！我らがホストは、J and B 写真や絵画が趣味のJはとことん明るく活動的で、会ってすぐにもう彼女のペースに引き込まれ笑顔三昧に。

初日からお抱え運転手で終止笑顔で接してくれたBは中米へ単身ボランティアにも行った心豊かな御仁。滞在2日目は手弁当を用意してもらい、観光+ピクニックも楽しませてもらいました！（偶然そこで日本の懐メロを演奏されているメンバーに遭遇し夫カラオケ気分で懐メロ披露も）

気負わない優しさあふれるホスピタリティを堪能させてくれたホスト、JとBに心から感謝するのはもちろんのこと、台湾サーバスメンバーの方々の行き届いたご尽力、そして我ら夫婦を連れて行って下さった皆様の慈愛とパワーと健脚に、もう脱帽！！の旅でした。



**我們深深感謝每個人的努力。**

サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

## 2. IN ホスト L

台北での交流会に参加しLさんとAさんに再会しました。とても楽しい一時を過ごしました。またジョフェンとシーフェンに案内して頂きました。



## サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

**3. KM      ホスト   H**

四年前二人の孫娘とともに台湾旅行の予定でしたが直前にキャンセルされ、この度は高校三年の孫は受験のため、断念して高校二年の孫だけ連れて参加しました。空港でホストのHさんに迎えていただき、最初に近くの台湾大学に案内していただきました。広いキャンパスにはパームツリーの並木が続き至る所に立派な西洋建築の学舎がありとても心地よい環境でした。

すべて日本統治時代の日本政府による建物で、今なお台湾の人々に感謝されているとのこと



した。孫のSはしばらく校内でサイクリングを楽しみました。その後中心街の台北101を訪れ、見事な夜景を満喫し、龍山寺と近くの夜市を散策して十一時過ぎにHさんのおうちに帰りました。半日足らずの間に、2万歩歩いて疲れました。でも楽しかった。二日目はLさんの車で十分へ、美しい瀑布とランタン上げを体験しました。変化にとんだ東海岸も天気恵まれ、青い空と群青の海を見て、とても癒されました。夕方になって、お待ちかねの九分に到着。すごい人でしたけれど、人の少ない裏道を案内していただき、静かな茶坊でおいしい烏龍茶をいただきました。三日目は淡水へ。ここでは台湾の歴史を学びました。お天気は悪かったですが、私はここが一番気に入りました。歴史を秘めた川と山と、そこに佇む数々の史跡、煉瓦の建物、日本家屋 etc. もう一度ゆっくり訪ねてみたいところです。お会いした台湾の方々、皆さん明るく優しくとても親日的で短い滞在でしたが、本当に出かけてよかったと思いました。これからもより一層の両国の友好が深まることを期待しています。





PEACE AND UNDERSTANDING THROUGH TRAVEL AND HOSTING



#### サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

### 4. KS ホスト H

空港についたときはまだそんなに感じなかったが、そこから一歩外に出たときそこはたしかに異国の地であった。空気感や町並みの色味がいつも感じているものとは確かに違った。現地の人との行動もありその街の更に濃く深い部分まで感じた。きっと家族旅行や友達との旅行ではきっと味わうことのできない濃密な旅になったと思う。

**1日目** 今日の予定の中で一番の観光スポットである台北 101 に向かった。正直下から眺めるだけでいいかなと思っていたため、展望デッキに登るなんて予想していなかった。地上約 400m ということもあり、風も強く夜だったので寒かったが、眺める台北の夜景はとても美しいものだった。その下のフロアではインスタ映えスポットがあった。色とりどりの花で作られたアーチや天井から床までガラス張りの空間、メルヘンチックなソファなど可愛らしくてお洒落なフロアだった。たくさん撮影してきた。**2日目** その日は車に乗って結構な距離を移動した。日も暮れて夜景が綺麗に見える頃に九份に向かった。台湾に来たからには行ってみたいと思っていたので嬉しかった。ただ、想像以上の人の多さと道幅の狭さに迷子にならないように気をつけるので精一杯だった。そんな中でも現地の方と一緒に行動できるのは何とも有り難い事だなと思った。ガイドブックなどにもよく載っているスポットに行くときも裏道や抜け道のようなところを通して人混みを最小限に抑えてくれた。また美味しい茶屋にも連れて行ってくれたりしたので九份に行けたのが今回で良かったなと感じた。友人や家族とだったらきっと昼間に行って混雑を避けていたと思う。**3日目** 3日目は淡水の街を歩き回った。そこで馬偕博士という人を知った。彼はカナダから来た牧師でありながら医療にも詳しく一人で約 2 万本以上の歯を抜いていたという話も残っている。そんな人がいたという話はきっと個人で旅行に来たり、台湾の歴史を学んだりしてもなかなか知ることのできない情報であると思う。また、台湾が様々な国に統治されていた時代の建物を見る機会もあった。それぞれの国で建物のつくりが違うこと、それを今でも残しているというのは素晴らしいことだと感じた。あと回る中華テーブルでご飯を食べるのが楽しかった。**4日目** ホテル近くに公園のようなところがあったので朝はそこを散歩した。雲門劇場というところがあり行ったときは朝早かったからかわからないけど閉まっていたため少

し残念だった。でも周辺に人形がたくさんあった。机に集まりみんなで会議していたり、ショッピングしていたり、景色を眺めていたりとユーモアあふれる設置方法だと思った。ちなみに関係ないけど近くのスターバックスにあった【旋的冥想】という彫刻がただただ好きだった。

**感想** 人生で初めてというくらいの海外旅行。また家族以外の人と行動することはあまりにも慣れていないため緊張と不安に満ちていた。より人と話すというこの旅行の第一目標は達成できていないのでそこは後悔の一つである。しかし最初に述べた通り、現地の人と一緒にないと見られないものや経験できないことが体験できたのでとても素晴らしい機会だったと思う。

PEACE AND UNDERSTANDING THROUGH TRAVEL AND HOSTING



サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

## 5. SS ホスト C

投票日に台北ホスト C の実家へ行った後、彼女の親戚の方の家へ行きました。

そのお宅には百歳になる方がいらっしゃいます。大正生まれで、年代的に正に日本統治時代に教育を受けた、元日本人だった方です。どんな方かしら、と色々想像しながらお目にかかりました。耳はかなり遠くなっているものの、頭はしっかりなさっていて。そしてとてもきれいな発音で、ゆっくりと、日本語を話されたのには、びっくりしました。古き良き日本の言葉遣い。まるで小津安二郎の映画に出てくる人たちのような。何十年も日本人と言葉を交わしたことがなかったようですが、ゆっくりと自分の日本に対する気持ちをお話し下さいました。

私という日本人と会えた事が望外の喜びだったようで

日本の〇〇は素晴らしい。

日本人は本当に礼儀正しいね。

日本の〇〇にたずさわれた事が本当に嬉しい。

日本は台湾の為に色々な事をしてくれた。

などなど、ゆっくり日本語でお話しされながら、だんだん目がキラキラ輝いていくその方の様子  
と対象に…

昨今の日本の状態を頭に浮かべ、だんだん恥ずかしくなっていく自分がいました。昔の思い出を胸に、今の日本を知らないでいるのはある意味、幸せなのかもしれません。ただ日本人として、そう思ってらっしゃる方に恥じないような行動はとらないといけないな、とは思いました。C やご家族は、阿公（おじいちゃん）



がこんなに嬉しそうに長い事話すのを見るのは本当に久しぶり、と言って大変喜んで下さいま

した。この後、Cは人に会う度にこのエピソードを話していましたので、お世辞抜きに本当に嬉しかったんだと感じました。

私も今回の目的である日台交流が出来たような気がして、幸せな気持ちでいっぱいになりました。お別れする前に握手をし、一緒に「汽車」を歌いました。色んな事を考えさせられた1日でした。

PEACE AND UNDERSTANDING THROUGH TRAVEL AND HOSTING



#### サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

### 6. SM      ホスト P

私の初めてのサーバス旅行、コロナで延期になっていた台北サーバス交流訪問がやっと実現しました。4年前に私の家に泊っていただいたP Yさんのお宅に2晩お世話になりました。

前もって行きたい場所等を聞いてくださったので、台北市民の習慣である朝の朝食、夜市の



ストリートフード、台湾の美味しい果物、街中の散歩も楽しみたいと伝えました。そんな私の希望を取り入れてご主人のMさんが車で、1日目は台北市内を、2日目は北部の野柳地質公園、九份、十分等を案内してくださいました。

台北の街中では沢山のオートバイと数多い鮮やかな色の道教寺

廟に目を見張りました。ランドマークタワー台北 101 からの夜景は素晴らしく、賑やかな夜市には日本では見たことのない糸を使った美容フェイスマッサージや小鳥占いのお店もありました。野柳地質公園には雨や風による浸食でできた奇岩が沢山あり、写真撮影で人気のクイーンズヘッドは、進む浸食により20年後には首から上が取れてしまうそうです。九份でのノスタルジックな街並み散策、十分では家族の健康を願い天燈上げも体験しました。

Mさん、Pさん、楽しく素晴らしい体験をさせていただきありがとうございました。

また3日目からの全体交流会、オプションツアーではGさんをはじめ台北サーバスの皆さまのこれ以上はないと言える程の考え抜かれた行程プランと心配りに感謝しています。



PEACE AND UNDERSTANDING THROUGH TRAVEL AND HOSTING



#### サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

### 7. TS・TS ホスト BS

2020年に Taiwan & Japan exchange programs は親善交流として企画されましたが Covid-19 のため延期されていました。念願叶って2024年1月に実現できました。日本からは15名の参加者で、私は初めて孫と一緒に参加しました。個人的に SERVAS 旅行は person to person で、旅行していましたが、数年前に accept したアメリカの SERVAS 会員が高校生の孫を連れてきた。と話していたことが思い出され、それが出来たらどんなにか嬉しいこと。と長く温めていた決意が、この度実現しました。次世代へ繋げていくには大きな意義があるのではないかと思います。

台湾のメンバーの中には、親子で会員になっておられる方もあり、その方々とお会い出来、また、私と共通の友人と友好を深めておられる方にもお目にかかりました。本当に A small world です。私の孫の S は初めての海外旅行で日本と違った国を旅する16歳の眼には恐らく違った景色が写ったであろうと思われま。無口な表現力の未熟な青年に何を残したか、それは後、数年後に

質問してみないとわかりませんが、聞いてみたいと思います。彼曰く、台湾の人はおしゃべり好きな人が多いし、陽気で親切で明るい人たちだ。と話していました。

国立台湾博物館は、日本統治時代の1908年に設置された、台湾でも最も歴史のある博物館として、日本語の上手なガイドさんの丁寧な説明がありました。

台湾も温泉王国であちこちに温泉が湧き出ている、HostのJは地元の人が浸かる温泉北投区（Green sulfur spring in Beitou Thermal Valley）地熱谷青硫黄温泉を紹介してくれました。また、台湾の台所が見える歴史的に古い市場にも足をはこびマーケットで買い出しをして、温泉に入る前に舌鼓を打ちました。そこで売られている、日常生活に必要な新鮮な野菜や果物、海産物などを見ることができ、亜熱帯地方の特産品マンゴーやたくさんの海老や肉も揃えられていました。夜は、また、中央区のNight Marketを散策して地元で繰り広げられるイベントの一つを体験しました。

HostのBSご夫妻は暖かく持て成して下さり、2泊3日があっという間に過ぎました。Bさんは、地元でボランティア・ツアーガイドもして活躍している人で説明にも熱が入っていました。朝食には私には珍しいトロピカルフルーツと健康に良いとされる豆乳を用意していただきました。蒸しパンのような口当たりの良いシャオピンという台湾独特のパンの一種もご馳走になりました。

総じて台湾のメンバーは情熱的でアクティブで話し好きな人が多かった様に思いました。これだけの準備には相当な時間とエネルギーが費やされたと思います。会員の皆様のお心のこもったもてなしに感謝いたします。是非また、日本でお目に掛かりましょう



サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

## 8. TN・TY ホスト G

G宅に2泊させて頂きました。台北到着の日、さっそくGと一緒に街のスタンドで自転車を借り、淡水川沿いのサイクリング・ロードを夕日眺めながら一時間ほどサイクリングを楽しみました。その後、自転車を返し、電車で士林に行き夜市で牡蠣入りオムレツや臭豆腐など珍しい台湾料理を頂きました。また毎朝、とても美味しい台湾式朝食を頂きながら家族の事、仕事の事、台湾の事などいろいろと一緒に話をすることが出来ました。交流会が全般にわたりお天気に恵まれとても楽しく過ごしました。今回、台北の交流会開催についてGには大変お世話になりました。また日本を旅行される際には是非私達を訪ねて下さるようお伝えしま



した。

## サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

## 9. CM           ホスト S

ほぼ10年ぶりの訪問です。今まで数回の訪問で知り合ったサーバスの友人達にも再会したいし、台北がどの様変わったか興味がありました。ホストのSさんから、気軽な気持ちでいらして下さいと丁寧なメールを頂いた後、数回メールでやり取りしました。

1月13日 台北の松山空港へ。7~8人のメンバーが迎えに来てくれていました。

直ぐに、Sさん達と共に、2.28事件記念館、中正記念館そして台湾が誇る101ビルを訪問。途中、101ビルのfood courtで美味しい鍋料理をご馳走になり、9時過ぎに帰宅。

LOIとお土産のヨックモックと日本茶を渡し、喜んでいただきました。

Sさんは台湾銀行を定年退職され、MRT駅から約徒歩8分の3LDKのマンションにお一人でお住まい。近くに娘さんが。息子さんはカナダの大学を卒業、カナダに在住。年に数回、友人達と海外旅行を楽しんでいらっしゃるようです。

翌朝は、外での台湾式朝食を寝坊のため断念、ミルクとシリアルで済ませ、大急ぎで待ち合わせのMRT奇岩駅へ。宝鼓山 農禅寺。そして100年近く前に日本人により作られた北投温泉街、温泉博物館を見学。帰る途中、町の食堂で台湾風肉団子スープを堪能。



その後15日、16日、17日は4台の車を出して頂き、日本メンバーの要望で、統治時代に建てられた橋、建物、港、鉄道等や、山岳民族などの村々を険しい山々を超えて案内して頂きました。このように、今回の交流は台湾メンバーの方々の多大なご尽力とホスピタリティーで今までにない最高の旅が出来ました。また統治時代、身を賭して台湾の生活の向上、発展に

尽くしてきた日本人のことは伝えて行きたいと思います。台湾メンバーの方たち

謝謝謝謝 そしてサーバス万歳

## サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

## 10. MN      ホスト：TC

旅の初日の台北市内観光を終えて、T に連れられ台北から地下鉄とバスに乗った。夜バスの窓には日本の地方都市に似た風景が続く。降りたバス停からは T の夫君が車で迎えに来てくれていた。急な坂を登ったら両脇にコンクリートの家が並ぶ通りがあり、その一軒がお宅であった。中に入るとクリスマスツリーが飾られた居間、その隣が壁面いっぱいの飾り棚とダイニングの一角、その奥が広い台所であった。家は地上3階、地下一階で、その地下はトイレとバーの付いた映画鑑賞室となっている。明らかに台湾の富裕層のお宅であった。

4年前に我が家にステイしてくれた時、ご家族の話は聞いていた。T は現役時代には看護婦で、夫君は何だか事業をやっている。娘は航空会社に勤めているので、航空券が安くだか、無料だか、で入手できるので、彼女は退職後の今、サーバスを利用して忙しく世界各地を旅している。息子は、と、ここで、人間社会につきものの悲劇の話までしてくれた。その息子さんともお会いすることができた。

翌日は最高の好天に恵まれ、T 夫妻とホストの G さんと一緒に日本統治時代の金鉱跡、そこから眺める山々の中腹に建つド派手な道教寺院、そしてランタンの写真で有名な観光地の九分を訪れた。写真では分からなかったが、九分は崖に張り付いたように暮らす人々の作った急勾配の階段の町であった。T と G が私を支えてくれたからこそ登り降りできたのであり、再訪は叶うまい。お世話をかけたのはこの日だけのことではないが、生涯一度の九分訪問を可能にくださった T と G には感謝でいっぱいである。

その夜、T は私を港町、基隆の夜を見せてくれた。屋台の店がどこまでも続く一角があり、



ここにも大きな道教の派手な大寺院があった。市中には小さい道教寺院もあり、オートバイが群れるようにその前の道路を走っていた。

帰りがけに丘の上の公園に寄った。灯台を兼ねた観音像の他に大仏様も座っていらした。他にも人がいないわけではなかったが、時間は夜中である。聞くと T は治安上の不安はない、という。海外には日本以上に安心でき

るところはない、と思っていたが、台湾は例外か、日本以上に治安が良いようである。この夜、台湾の良さをまた一つ見つけた気がした。(了)



## サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

## 11. YH ホスト G

1月13日夕刻、台北松山空港に到着するとGさんご夫妻が出口でSERVAS Taiwanの旗を持って待っててくれました。すぐにタクシーで台北101の近くのマンションのお宅に向かい、到着して家のドアを開けるとすぐ60㎡もありそうな大きな部屋がありびっくりしました。聞くとダンスが趣味とのことで仲間が集まって踊れるように大きな家具を置かない暮らしをしておられるとのことでした。

色々と話している中で訪台メンバーに送られた台北でのハイキングのビデオがあり、それはどこかと聞いたら「象山」と言って家のすぐ裏で歩いて行けるよ、と教えて貰ったので、翌日午前中に早速行きました。青空のなか台北101が間近に一際大きく見え、苦労して登った甲斐があったと思いました。



午後は、台北駅近くの迪化街を案内して貰いました。台湾ラーメンで有名な台南の「度小月」が台北にもあると聞いて私が行きたいと言ったからです。定番の担仔麵、海老卷揚げ、イカ団子が大変美味でした。その後、迪化街の古い保存建物を観ながら、そこで昔、淡水河から直接荷上げされていたなど色々説明して貰いまし

た。聞くとご夫妻はその近辺で育ったとのこととこの小学校に通ったとも聞きました。



3日目の淡水へも案内してくれて、80歳を超えるお二人ですがお元気にSERVASの皆と長時間一緒に歩き、いつも仲良くお二人で写真を撮られていました。このようにGさんご夫妻には大変お世話になりました。

サーバス台湾・台北支部との交流会（台北で開催の部）報告

## Album

1月15日～16日 チューリップホテルで合宿・交流会 総勢約30名参加

関東からの参加者14名



1月15日 淡水市、河港沿いにある名所旧跡を巡るウォーキングに参加



15日午後・夕方 Book Shop で参加者全員での交流会が開かれる



## サーバス旅行体験談 2

# ドイツの おもてなし あれこれ

5月25日～6月9日 2024年 TS



最初に到着したドイツに近いフランスの strasbourg (ストラスブール)では、ホストが我々の為に手作りジャムやチーズやハム、フレッシュなホワイトアスパラガスをホテルまで届けてくれました。たいへん暖かな心遣いに感激しました。ドイツでは食事は、昼は火を使うが朝と夜は使わない。つまり調理され

た食事は一日一回だけ、昼食として食べるのが伝統と聞いていました。しかし、自家栽培のオーガニック野菜を使ったサラダが用意され、庭やベランダで栽培されているイチゴやチェリーなどが食卓に上ることもありました。各家庭のホームメイドパイは、絶品でした。おもてなしに手作りパイで迎えられたのには驚きでした。それも11歳や16歳の男子が作ったパイが我々の到着を待っていてくれた。【男子厨房に入らず】と、日本には古来の格言がありました。家族一団となって客人をもてなす食文化は私達も見習う必要があると痛感しました。言葉は通じなくても、文化交流はそこから始まるのが、良く分かりました。また、各家庭で飲み物としてハーブティー (Elder flower を使って) が準備され、手作りルバーブジャムがいつでも冷蔵庫に備えられ、朝食にはバターやチーズ、ヨーグルト、種類の多い焼き立てドイツパンとシリアルと一緒にこのルバーブジャムが用意されていました。東西、朝食一つ取り上げても、種々の点で違いが大きくあるのに驚かされました。

## 2. 新規入会者のお知らせ

- ・ 9月26日現在の関東支部会員数は46名(内家族会員3, トラベラー会員1名)
- ・ 5月にSRさんが入会しました。
- ・ 7月にIKさんが入会しました。
- ・ 8月にASさんが入会しました。
- ・ 7月にMHさんが退会しました。